

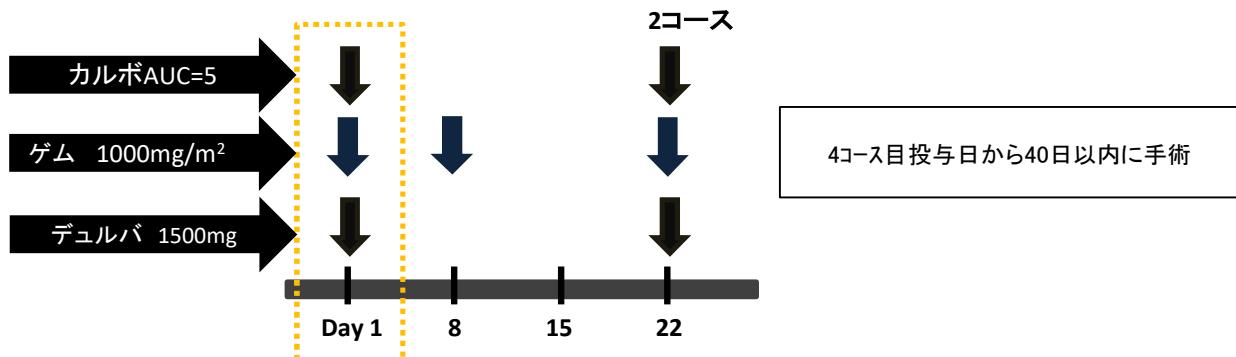
カルボ+ゲム+デュルバ+FPD 療法(術前4C)

PVCフリー
フィルターあり
催吐リスク:中等度

レジメン概要

投与は3週毎を1コースとし、4コース行う。
4コース目day1投与終了後、40日以内に手術を実施する。
術後は10週以内に術後補助療法(デュルバ+マブ療法)を開始する。

細胞障害性分類
カルボ:炎症性
ゲムシタビン:炎症性
デュルバ:非壊死起因性



処方

Day 1

Rp 01 点滴静注
生食 50mL 1V
* ルートキープ 残棄可
* フィルター付きルートを使用 10mL/h

Rp 05 点滴静注
生食 100mL 1V
ゲムシタビン 1000mg/m²
200mL/h

Rp 02 点滴静注
生食 100mL 1V
イミフィンジ 1500mg
130mL/h

Rp 06 点滴静注
5% ブドウ糖 250mL 1袋
カルボプラチナ AUC=5
250mL/h

Rp 03 点滴静注
生食 50mL 1V
500mL/h

Rp 07 点滴静注
生食 50mL 1V
* 流し ポンプ外してクレンメ全開
終了後、抜去

Rp 04 点滴静注
パロノセトロンバッグ0.75mg 1袋
デキサート注 3.3mg
アロカリス注 235mg
120mL/h

(Day 2~4) 必要に応じて

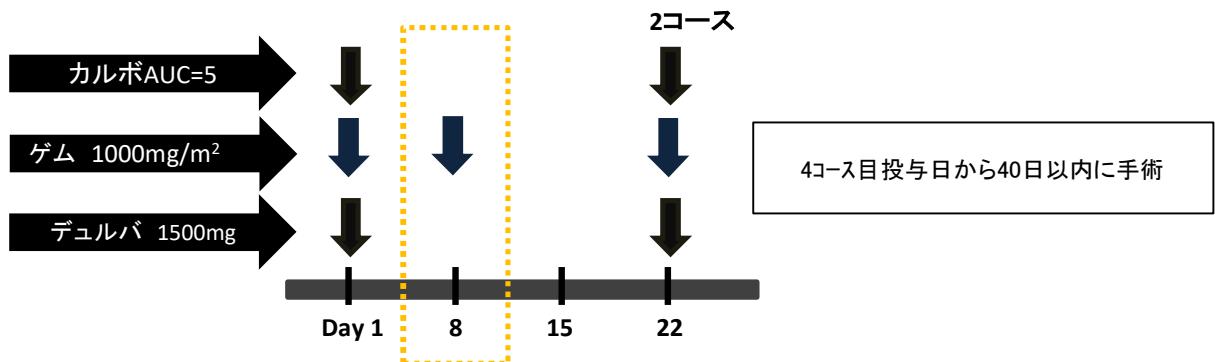
Rp 01 内服
デカドロン錠 4mg

カルボ+ゲム+デュルバ+FPD療法(術前4C)

レジメン概要

投与は3週毎を1コースとし、4コース行う。
4コース目day1投与終了後、40日以内に手術を実施する。
術後は10週以内に術後補助療法(デュルバ+ラム)を開始する。

PVCフリー
フィルターなし
催吐リスク:中等度
細胞障害性分類
カルボ:炎症性
ゲムシタбин:炎症性
デュルバ:非壊死起因性



処方

Day 8

Rp 01 点滴静注
生食 50mL 1V
* ルートキープ 残廃棄可 10mL/h

Rp 02 点滴静注
グラニセトロンバック 1袋
デキサート注 3.3mg
750mL/h

Rp 03 点滴静注
生食 100mL 1V
ゲムシタбин 1000mg/m²
200mL/h

Rp 04 点滴静注
生食 50mL 1V
* 流し ポンプ外してクレンメ全開
終了後、抜去